

二高養 進路だより

令和6年度 第4号
2月28日発行
青森第二高等養護学校
進路指導部

移行支援会議って
何のために
やるんだろう？



卒業後の移行支援会議について

学校から進路先への移行がスムーズにできるように移行支援会議を行っています。

- ①卒業後の生活へ向けた生徒本人・家族のニーズを学校・関係機関で共通理解します。
- ②本人の将来の生活へのニーズを実現していくために、どんな支援が可能か、どんなサービスが今後考えられるかを保護者・学校・関係機関で検討、確認します。
- ③卒業後のフォローアップの体制を明確化し、本人・家族や企業の相談先や役割を明確にします。

【移行支援会議とは】

	【一般企業】	【福祉事業所】
参加者は？	1 本人 2 保護者 3 学校（担任又は進路指導担当者） 4 進路先 5 進路先地域の障がい者就業・生活支援センター 青森地域→すこやか、津軽地域→津軽、 西北五地域→月見野、三八地域→みなと、 上十三地域→みさわ、むつ地域→しもきた 6 公共職業安定所 進路先企業のある地域ではなく、現在居住の地域の公共職業安定所（青森、弘前、八戸、三沢、黒石、十和田、むつ、五所川原） ※グループホーム利用者は、グループホーム担当者と相談支援事業所担当者も参加する ※ジョブコーチ支援が必要な進路先の場合は、青森障害者職業センターも参加する	1 本人 2 保護者 3 学校 （担任又は進路指導担当者） 4 進路先 5 相談支援事業所 ※グループホーム利用者は、グループホーム担当者も参加する。
会議内容は？	ア 本人・家族のニーズ（実現のための手段や方法について） イ 勤務時間、休暇、通勤方法、入社式の有無、出勤等について確認 ウ 障がい者就業・生活支援センターからの支援についての説明 等	ア 本人・家族のニーズ（実現のための手段や方法について） イ 福祉サービス事業所との共通理解事項の確認、利用開始日、利用時間、送迎、給食等の確認 ウ 相談事業所との確認事項、福祉サービス手続きや年金、手帳等の説明等
資料は？	移行支援会議では、移行支援計画（B-1、B-2）を提示しながら説明をします。移行支援計画は、個別の教育支援計画をベースに卒業後将来の生活について、本人や保護者の願いをかなえるために、どのような支援をしていくかをまとめたものです。本人・保護者のニーズを学級担任がまとめて作成します。冬期休業中に記入をお願いしました。	
その他	会議の時間は、45分程度です。 実施日は、3月の卒業式後に実施しています。	